

鼻ぐり井手公園拡張整備の住民説明会を7月12日、南部町民センターで開催しました。
鼻ぐり井手公園拡張整備は、南部地区の住民が提出した陳情書を契機として、地区の代表者からなる検討委員会を設置し、合計5回の会議を経て基本構想を決定しました。現在、この基本構想を基に、詳細な設計の策定を行っています。
説明会には地域の住民約30人が参加し、町が3D映像などを使い整備内容を説明しました。
下に説明会の内容についてまとめましたのでご覧ください。

■鼻ぐり井手公園拡張整備の主な内容

- ・管理棟(学習室、トイレ、展示スペースなど)
- ・駐車場
- ・遊具
- ・多目的広場

■公園の活用例

- ・鼻ぐり井手祭などのイベント会場
- ・鼻ぐり井手の学習の場
- ・グランドゴルフなどの地域の健康促進の場



▲鼻ぐり井手公園拡張整備住民説明会

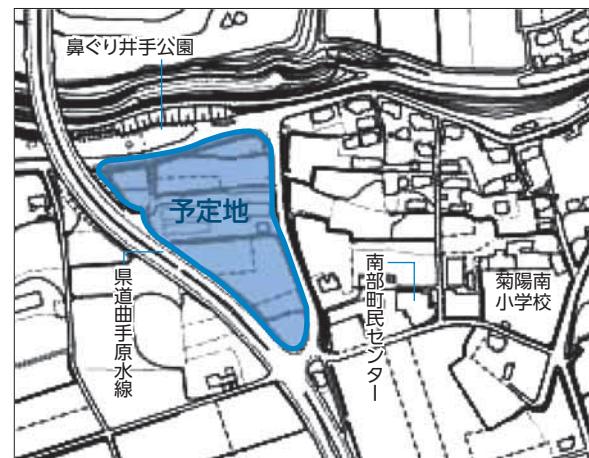


▲鼻ぐり井手公園拡張整備後のイメージ

■これまでの経緯と今後のスケジュール

- ・平成23年2月 陳情書の提出
- ・平成23年11月 住民検討委員会の設置
- ・平成24年3月 基本構想の決定(委員会報告書提出)
- ・平成25年8月 実施設計完了
- ・平成25年9月 第1期工事着工
- ・平成26年度 第2期工事実施・一部利用開始
- ・平成27年度 第3期工事実施・全体利用開始

※平成25年9月工事着工以降は、予定となります。



▲鼻ぐり井手公園の拡張整備予定地

■整備費用

事業費総額 約4億7千万円(予定)
※今後、労務単価や資材高騰などで変更になる可能性があります。

■利用開始時期

現在、平成26年度の鼻ぐり井手祭時に一部施設が利用開始できるように計画しています。

また、全体の利用開始は、平成27年度中を予定しています。

複合施設の説明会を6月25日、武蔵ヶ丘コミュニティセンターで開催しました。
複合施設は、町が平成23年度から建設に向けて着手し、住民建設検討委員会、基本設計、実施設計を経て、平成26年秋の竣工を目指し、現在作業を進めています。
説明会には地域の住民約70人が参加し、町が複合施設の詳細を説明しました。
下に説明会の内容と今後の対応についてまとめましたのでご覧ください。

■複合施設の4つの主な機能

- ・地域交流(地域交流スペース、情報コーナー、会議室、和室、コミュニケーションルーム、調理室など)
- ・子育て支援(子育て支援室、授乳室など)
- ・健康増進(健康増進室、軽運動室など)
- ・支所業務(支所、相談室など)

■その他の機能

- ・防災拠点(防災倉庫、太陽光発電、耐震性貯水槽)



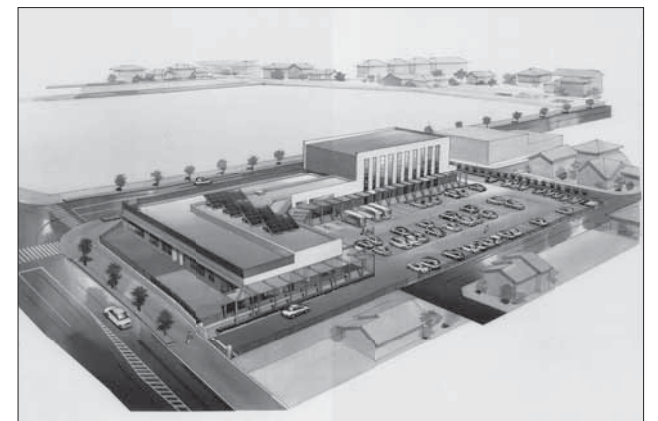
▲町の説明に聞き入る住民の皆さん

■武蔵ヶ丘支所の今後の在り方

現在、町では武蔵ヶ丘支所の今後の業務などについて検討を行っています。町としても、複合施設の利用開始と同時に、武蔵ヶ丘支所を閉鎖することは難しいと考えています。今後、町の財政状況を踏まえながら、地域の意見に耳を傾けていきたいと考えています。

■複合施設へのアクセス

複合施設は光の森2丁目(武蔵ヶ丘中学校東側)に建設されます。車で来所する人のために100台超の駐車場を整備するとともに、町内巡回バスでも来所ができるように町地域公共交通会議で、複合施設を通る路線も含め路線と運行ダイヤの見直しを行っています。



▲(仮称)菊陽町光の森複合施設の完成イメージ

■整備費用

事業費総額 約14億5千万円(予定)
※今後、労務単価や資材高騰などで変更になる可能性があります。

■今後のスケジュール

- ・平成25年9月 工事着工
- ・平成26年9月 竣工
- ・平成26年秋 利用開始

※スケジュールは予定です。



▲複合施設の建設予定地(光の森公共用地南側用地)